

金沢東地域安全会議

平成24年10月号

金沢東防犯協会
金沢東警察署

子どもの安全について

犯罪者は言葉巧みに子どもに近づきます。

そして、

- ◎「自分は怪しい人ではない」
 - ◎「短い時間で済む」
 - ◎「たいしたことではない」

こんな言葉を使い、声をかけてきます。



- ・家族以外の人には、誘われても絶対について行かない。
 - ・家族の人が、あらかじめ決めた信用できる人に連絡を取る。
 - ・知らない人からは、絶対にモノをもらわない。

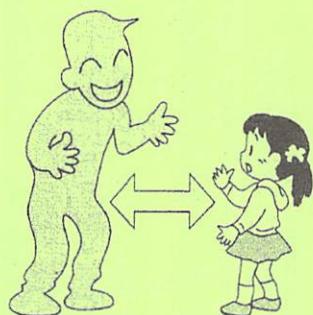
※不審者に出会ってしまったら? 防犯ブザーの使用や大声を出すことができない状況では、



とにかく一目散に逃げる！

※しかし至近距離まで迫っていたとしたら…

そこで重要なのが、不審者との間にあらかじめ、ある程度の距離を確保することです。



大人は
20mくらい追いかけても捕まえられないと、
急に追う気力と体力が失せていく！

20m逃げ切るために、知らない人との間の距離は、

- ・ランドセルを背負った小学校低学年は およそ 6m
 - ・ランドセルを背負っていなければ、4m 前後

をキープしましょう。

もちろん、実際にどのくらいの距離なのか、公園、広場などで実際に計り、体で覚えることが大切です。



※逃げ出すことに成功！理想的な避難場所は？



頼もしい味方になってくれるのは
「子ども110番の家」です。

※110 番の家に限らず、子どもが民家に助けを求めて飛び込めば、不審者は大きくひるみます。万が一の場合は、他人の家でも躊躇せずに飛び込む勇気を持つよう子どもに伝えましょう。

平成24年10月11日(木)から20日(土)は
全国地域安全運動期間
です。